

生産現場の改善方法を実践により習得する 現場改善の基本を身に付ける！

四国
キャンパス

生産管理

[高知県高知市開催]

研修のねらい

現場改善の基本的技法である「5S」、「目で見える管理」、「ムダ取り」、「3ム」、「IE」について豊富な事例を通して分かりやすく学ぶとともに、開講日の間のインターバル期間には、習得した技法を活用して自社工場における課題解決への取組みを行います。理論と実践の反復を通じて、現場改善の基本を確実に身に付け、自社の生産性向上の実現へ繋がります。

※高知県工業技術センターとの共催講座

研修のポイント

- ✓ 工場の生産性の向上を通して稼働率が上がり、利益が確保できます。
- ✓ 工場での実践結果にアドバイスを受けて、改善の実践力も強化されます。
- ✓ 自社の工場で実践しながら学ぶので、現場ですぐに役立ちます。

研修期間

2020年
9/4^金, 10/6^火, 11/10^火

対象者

製造部門の
管理者・リーダー等

定員 20名

受講料 29,000円(税込)

会場

高知県工業技術センター 2階
研修室

高知県高知市布師田3992-3
JR高知駅から車で15分
JR土佐一宮駅から徒歩で15分
高速道路高知インターから車で3分

月日	時間	科目	内容
9/4 ^金	9:00-9:10	開講式・オリエンテーション	
	9:10-10:10	工場管理者の職務と役割	工場管理者として身に付けるべき知識、職務と期待される役割について学びます。
	10:10-14:10 (昼休1H)	現場改善の基本	現場改善の基本となる「5S」と「目で見える管理」について学びます。
	14:10-16:10	ゼミナール①【演習】	自社の製造現場における現状と課題の分析を行います。

※第2回開講までの間(インターバル期間)に、自社の現場改善を実施して、改善前・改善後の写真を撮り、持参していただきます。

10/6 ^火	9:00-10:00	自社の現場改善の活動成果	インターバル期間中に取り組んだ課題の発表を行い、講師からのアドバイスを受けます。
	10:00-15:00 (昼休1H)	現場改善の進め方	現場改善の目的、問題の捉え方、現状把握を行うための「ムダ取り」、「3ム」、「IE」の技法を学びます。
	15:00-16:00	ゼミナール②【演習】	自社の課題を再認識して、改善対象と改善目標、改善計画を作成します。

※第3回開講までの間(インターバル期間)に、自社の現場改善を実施して、改善対象、改善目標、改善内容、改善効果等についてレポートを作成していただきます。

11/10 ^火	9:00-11:00	改善結果の取りまとめ	インターバル期間中に取り組んだ改善活動、改善結果を取りまとめて、発表の準備を行います。
	11:00-15:00 (昼休1H)	自社の改善活動の結果	改善活動の結果発表を行い、講師からのアドバイスを受けます。
	15:00-16:00	ゼミナール③【演習】	今回の取組みを通じて、今後の自社の改善活動の効果をより高める方策、横展開していくための計画を作成します。
	16:00-16:10	終講式・修了証書の授与	

講師紹介(敬称略)

有限会社コンサルティングベル オフィス 代表取締役
鈴木 規男 (すずきのりお)

1978年慶応義塾大学工学部管理工学科卒業後、ヤマハ発動機株式会社入社。
本社生産技術部において、現場改善・IE改善の指導、生産性向上活動指導支援、生産情報システム構築、新工場計画、教育研修プログラム企画立案及び講師を担当。また、関連会社、海外工場などの改善指導を実践。
1994年退社後、コンサルタントとして独立。自動車部品、家電、食品、機械等の各企業にてコンサルティングを行う他、中小企業大学校では、製造業向けの現場改善、5S、IE技法などの講座で活躍し、理解しやすく楽しい講義には定評がある。



FAX. 087-811-3070		受講申込書		◆すべての項目をもれなくご記入ください。	
フリガナ		代表者役職			
会社名		代表者氏名			
所在地	〒	都道府県			
TEL		FAX			
業種	E. 製造業 I-1. 卸売業 I-2. 小売業 R. サービス業 D. 建設業 G. 情報通信業 H. 運輸業 M. 旅館業 Z. その他 (具体的に)				
主要取扱品目		資本金	万円	従業員数	人
研修情報の入手先	1. 郵送 DM 2. 研修のご案内 3. ホームページ 4. メルマガ・SNS(Facebook等) 5. 受講者の紹介 6. 商工団体等 7. 金融機関 8. 新聞・雑誌 9. テレビ・ラジオ 10. 県市等の機関紙 11. その他 ()				
事務連絡担当者	フリガナ 氏名	部署役職		担当者 E-mail	

反社会的勢力でないことの確約について
 当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ医師がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には、研修の受講を中止されても意義申し立てを行いません。

受講コース名	現場改善の基本を身に付ける！			コース No.	No. 106
受講者情報	フリガナ	年齢	性別	部署	
	氏名	歳	男・女	役職 (役職ご記載の上該当区分に○)	
	緊急連絡先 TEL(携帯・自宅等)			(代表者・役員・管理者・管理者候補等)	

注意事項
 ※募集定員になり次第「締め切り」とさせていただきます。お早めにお申し込みください。
 ※定員を超えるお申込みがあった場合は、「キャンセル待ち」となることがあります。
 ※3名様を超えるお申込みの場合は、4名様以降をいったん「キャンセル待ち」とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

個人情報の保護について
 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。

受講対象企業

中小企業または個人事業主(資本金と従業員数のいずれかが下表の範囲内)の経営者、役員、従業員の方であれば受講いただけます。

業種	資本金	従業員数
製造業、運輸業、建設業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、その他の業種(*)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

※事業協同組合や企業組合などの中小企業団体は受講対象に該当しますが、財団法人、一般・公益社団法人、医療法人、農事組合法人、NPO等の法人は受講対象に該当いたしません。
 ※経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関連する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。



独立行政法人 中小企業基盤整備機構 (中小機構)

中小機構は、国の中小企業政策の中核的な実施機関として、起業・創業期から成長期、成熟期に至るまで、企業の成長ステージに合わせた幅広い支援メニューを提供しています。地域の自治体や支援機関、国内外の他の政府系機関と連携しながら中小企業の成長をサポートしています。中小企業大学校は、中小機構が全国で運営する中小企業と中小企業を支援する機関のための研修施設です。

中小企業大学校 四国キャンパス (中小機構 四国本部)

中小企業大学校は、既存の業界や市場の枠を超えて、デジタル技術などを活用しながら生産性の向上や事業拡大を牽引する中小企業の中核人材を育成する研修施設です。基盤となる経営知識に加え、経営に関する分析力、洞察力、統合力、意思決定力などの経営に必要な能力と専門知識を習得する研修を行っています。令和元年度より、従来の9つの大学校やWEBeeキャンパス(オンライン校)等に加え、四国キャンパス(中小機構四国本部)を開校しました。

お問合せ：独立行政法人 中小企業基盤整備機構 四国本部 企業支援部人材支援課

香川県高松市サポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟7F 087-811-1752 (ダイヤルイン)